

北区管内における食中毒事故について

1 探知及び概要

平成27年2月11日（水）午後、北区内の「サービス付き高齢者向け住宅」より北保健所に「2月11日未明頃から当施設の利用者複数名が嘔吐、下痢等の症状を呈している。」旨の連絡がありました。

その後の調査により、当該施設で調理された食事を食べた25名が食中毒様症状を呈していることが判明しました。患者らの共通食は当該施設での食事のみであること、患者及び調理従事者の検便からノロウイルスが検出されたこと、さらに患者を診察した医師から食中毒の届出があったことなどから、北保健所は当該施設が提供した食事を原因とする食中毒事故と判断しました。

2 発症日時

2月11日（水） 0：00頃から

3 喫食者数

2月 9日（火）夕食 70名

2月10日（水）昼食 71名

4 患者数

25名

5 主な症状

嘔吐、下痢、嘔気等

6 原因食事提供施設所在地

名古屋市北区

7 原因食事

2月9日（火）夕食又は2月10日（水）昼食に施設で調理された食事

8 病因物質

ノロウイルス（名古屋市衛生研究所で検査を実施）

9 措置

北保健所は213日（金）、当該施設における給食業務の禁止処分を行いました。

10 本市の食中毒発生状況（2月13日（金）現在、本食中毒を含む。）

	件数（件）	患者数（名）
平成27年	3	42
前年同期	3	89
前年計	16	398

現在、名古屋市ではノロウイルス食中毒注意報を発令中です。手洗いの励行、体調管理の徹底、食品の十分な加熱等を行い食中毒防止に心がけましょう。